

地震ハザードマップ 中村区



地震

凡例	
A	指定緊急避難場所(地震の揺れ、大規模な火事) 【広域避難場所】
a	地震・大規模な火事の指定緊急避難場所であり、大火災から避難者を守るために空間を有している公園・緑地など。
b	指定緊急避難場所(地震の揺れ)【一時避難場所】
c	地震の指定緊急避難場所であり、一時に避難して様子をうかがうところ。
d	応急給水施設(常設給水栓・仮設給水栓)
e	広域避難場所などに整備しており、災害時には上下水道局職員や応援協定を締結している民間事業者が開設する施設。
f	応急給水施設(地下式給水栓)
g	給水区域内全ての公立小中学校に整備されており、災害時には避難者自らが操作し、水を確保する施設。
h	災害応急用井戸(事業所)
i	大地震発生時の生活用水(飲料水ではありません)の確保を目的とし、事業所、工場などが持つ井戸のうち、災害時に地域住民に提供いただける井戸。
j	区界
k	学区界 (学区界はおよよそです。詳しくは、各区役所へお問い合わせください。)

0 500 1,000m
1 : 12,000



地震ハザードマップの説明

このマップは、本市が平成26年2月に公表した南海トラフで発生する地震の被害想定とともに、市内各地で想定される震度や液状化の可能性などを示したもの。

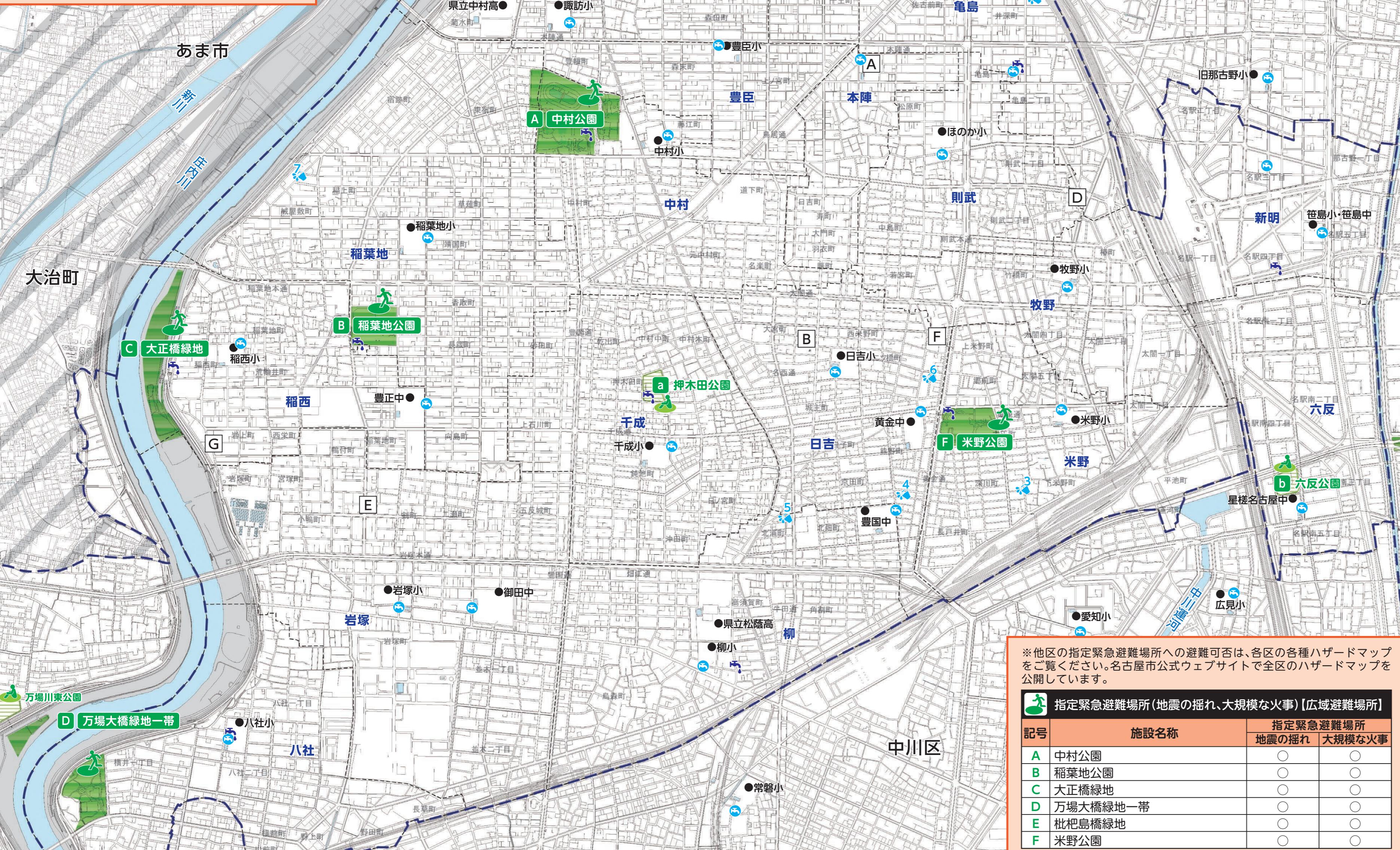
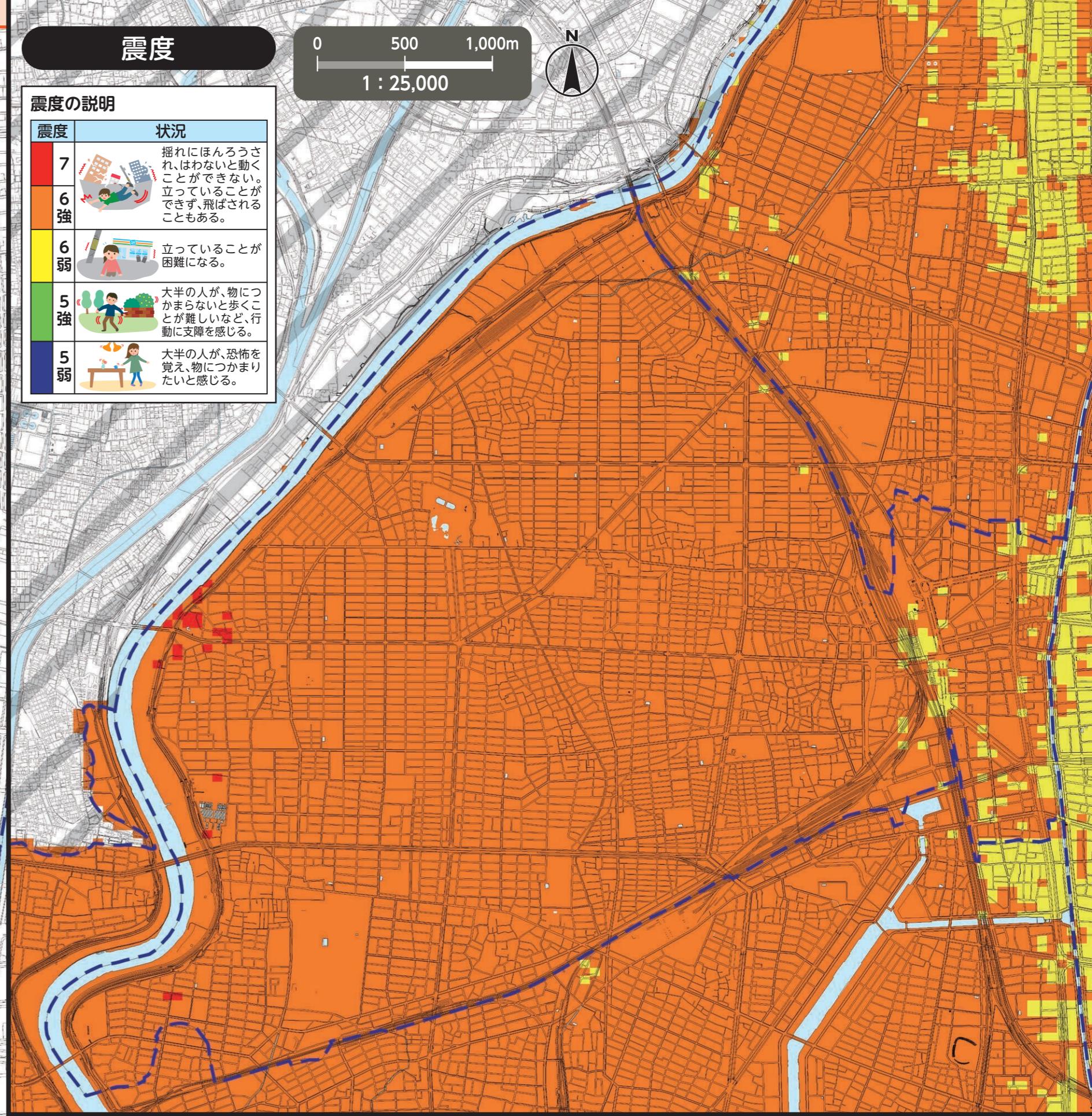
・南海トラフにおいて千年に一度あるいはそれよりもっとと発生頻度が低いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の地震を想定しています。

震度

0 500 1,000m
1 : 25,000

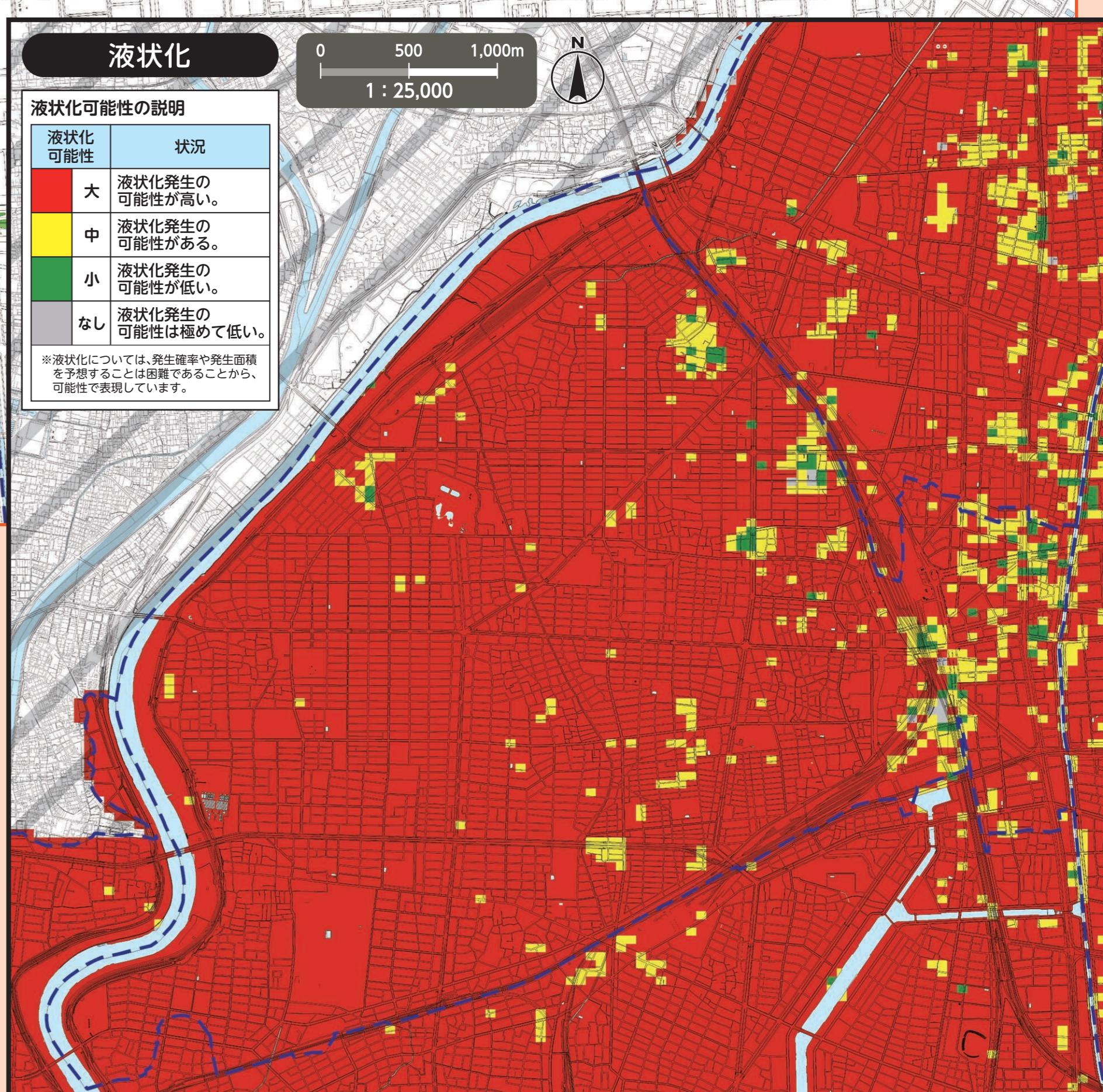


震度の説明	
震度	状況
7	揺れにほんろうされはわないと動くことができない。
6 強	立っていることが困難になる。
6 弱	立っていることが困難になる。
5 強	大半の人人が、物につかならぬ歩くことや難しいなど、行動に支障を感じる。
5 弱	大半の人人が、恐怖を感じ、物にこきまりたい感じる。



液状化	
液状化可能性の説明	
大	液状化発生の可能性が高い。
中	液状化発生の可能性がある。
小	液状化発生の可能性が低い。
なし	液状化発生の可能性は極めて低い。

*液状化については、発生確率や発生面積を予想することは困難であることから、可能性を表現しています。



※他区の指定緊急避難場所への避難可否は、各区の各種ハザードマップをご覧ください。名古屋市公式ウェブサイトで全区のハザードマップを公開しています。

指定緊急避難場所(地震の揺れ、大規模な火事)【広域避難場所】		
記号	施設名称	指定緊急避難場所
A	中村公園	○ ○
B	稲葉地公園	○ ○
C	大正橋緑地	○ ○
D	万場大橋緑地一帯	○ ○
E	枇杷島橋緑地	○ ○
F	米野公園	○ ○

指定緊急避難場所(地震の揺れ)【一時避難場所】		
記号	施設名称	指定緊急避難場所
a	押木田公園	○ ×
b	六反公園	○ ×
c	日比津公園	○ ×

市立小学校・中学校・一部の高等学校等のグラウンド(名城大学付属高等学校、中村高等学校、松蔭高等学校、星槎名古屋中学校、中村区役所等複合庁舎)

※広域避難場所に含まれる施設については、大規模な火事にも対応

この地図は、平成27・28年作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を修正しています。
清須市・あま市・大治町については、各市町の承認を得て都市計画基本図を使用しました。
(承認番号 清須市:3清須都第98号 あま市:3あ都第58号 大治町:3大都第256号)

指定緊急避難場所への避難

名古屋市災害対策本部・中村区本部(中村区役所)
TEL / 483-8161(代表) 433-2714(ダイヤルイン) FAX / 483-5137

官公署(□印)

A 中村区役所・ 中村土木事務所	C 中村消防署日比津出張所 中村消防署椿出張所	F 上下水道局中村営業所 上下水道局北部管路センター
B 中村消防署	D 中村消防署岩塚出張所	G

災害応急用井戸(事業所)

記号	施設名称	指定緊急避難場所
1	(株)イワノヤ	○
2	(株)南部商会	×
3	合同会社 松の湯	○
4	東海デキストリン(株)	○
5	テレビ温泉	×
6	(有)大黒湯	○
7	ホテルローベ 3(中部観光(有))	×
8	日比津温泉	×